

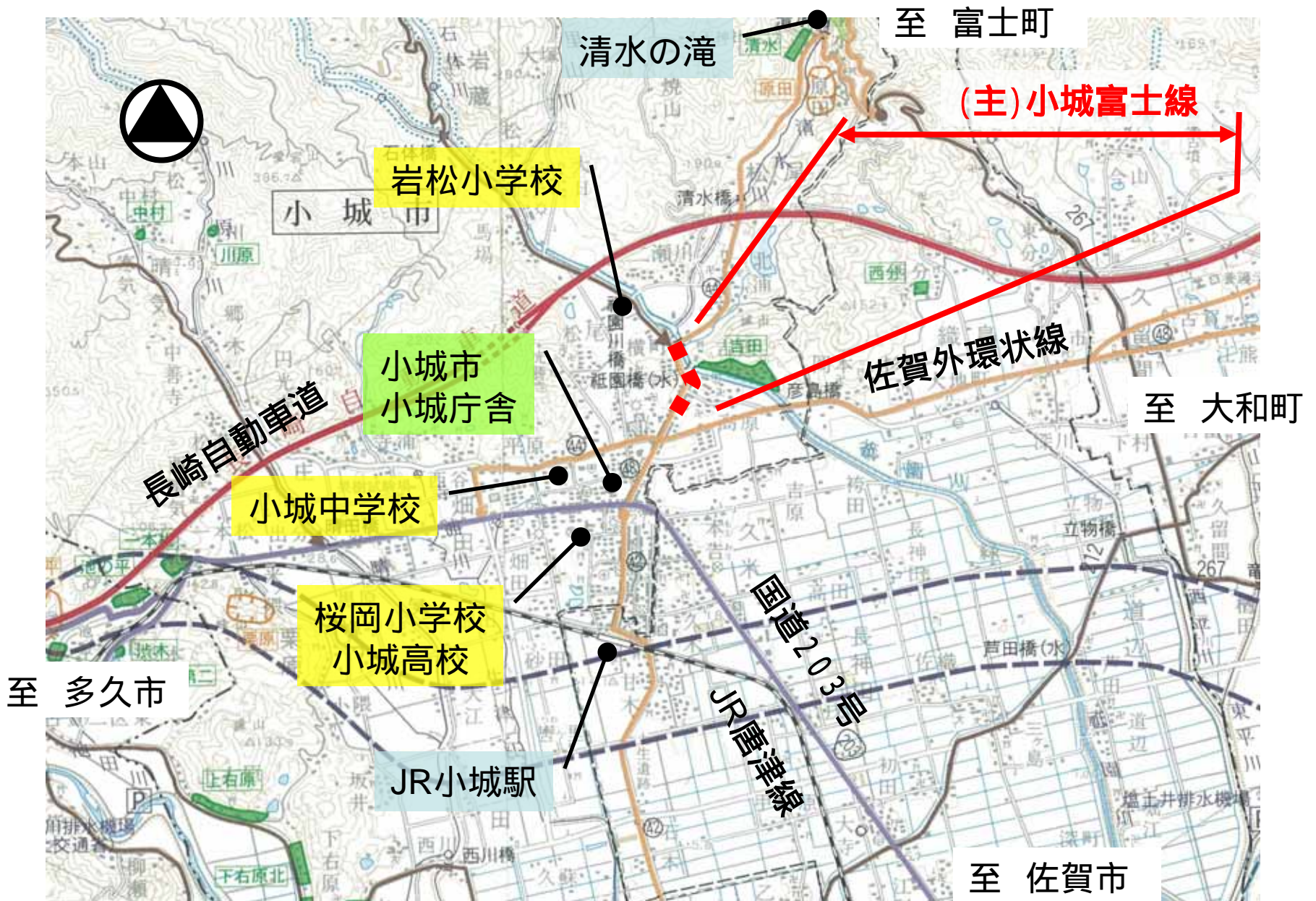
# 平成21年度 再評価委員会

路線名：主要地方道 小城富士線  
(上町・横町工区)

事業名：地方特定道路整備事業

(着手より10年経過のため再評価)

# 主要地方道 小城富士線 位置図



# 事業目的

対向車線に  
はみ出る



線形が悪く  
事故の恐れあり

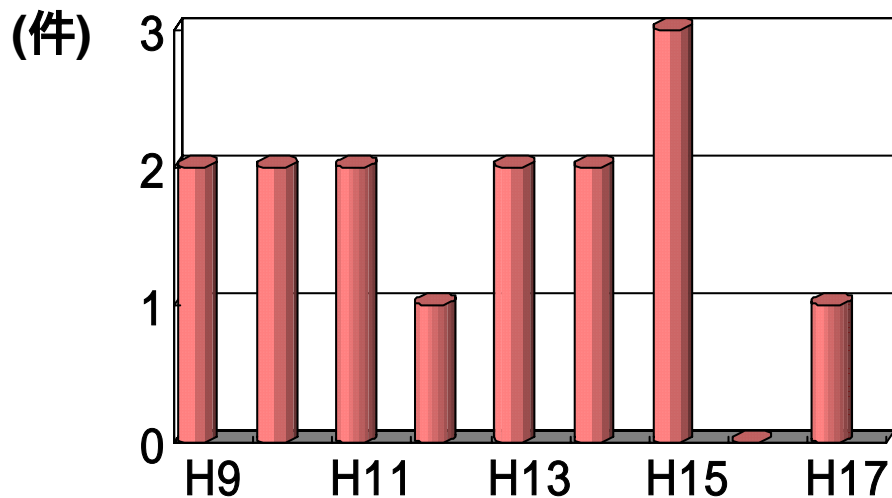


歩道が無く  
歩行者が危険

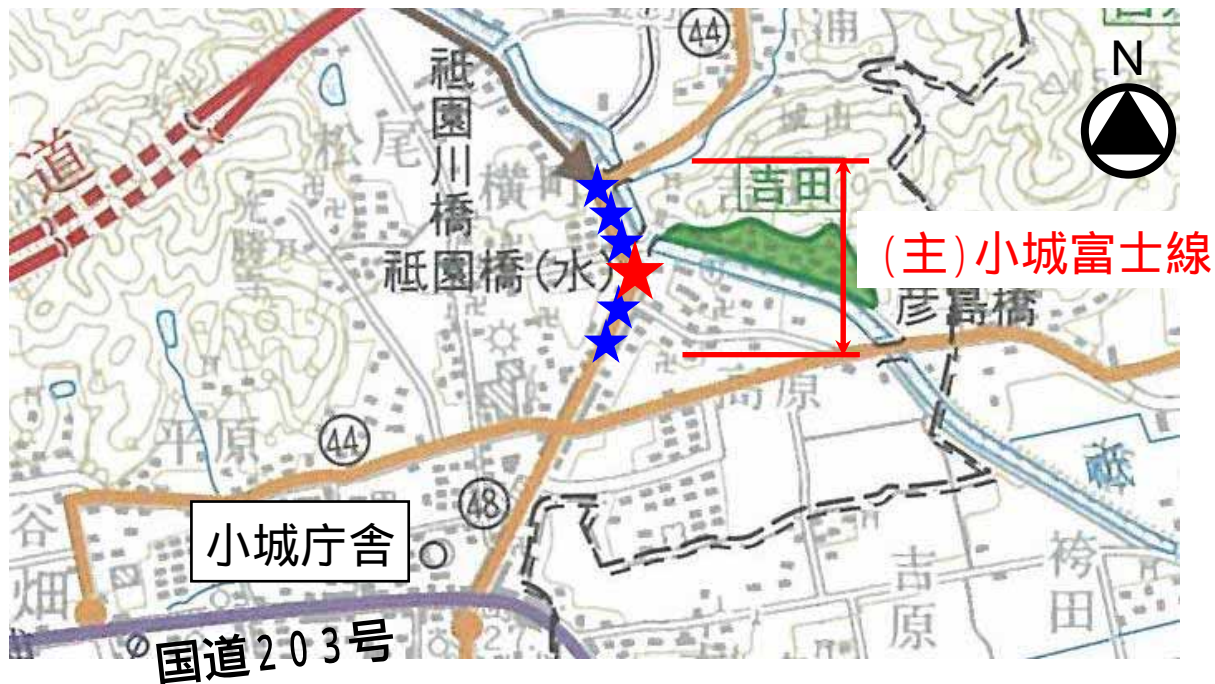
線形改良及び歩道整備により

事故防止、歩行者の安全確保

- 事故の発生状況。過去9年間(H9~H17)で**15件**。



死亡事故はないものの通学生が巻き込まれる恐れがある。



凡例	
★	1 ~ 5件
★	5 ~ 10件

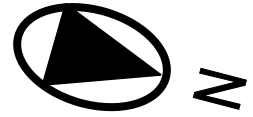
# 事業概要

- 全体事業費：12.0億円
- 工期：平成12年度～平成25年度(予定)
- 全体延長：L = 550m
- 事業内容：改良工 L = 550m  
用地買収 4,366m<sup>2</sup>  
家屋補償 36戸

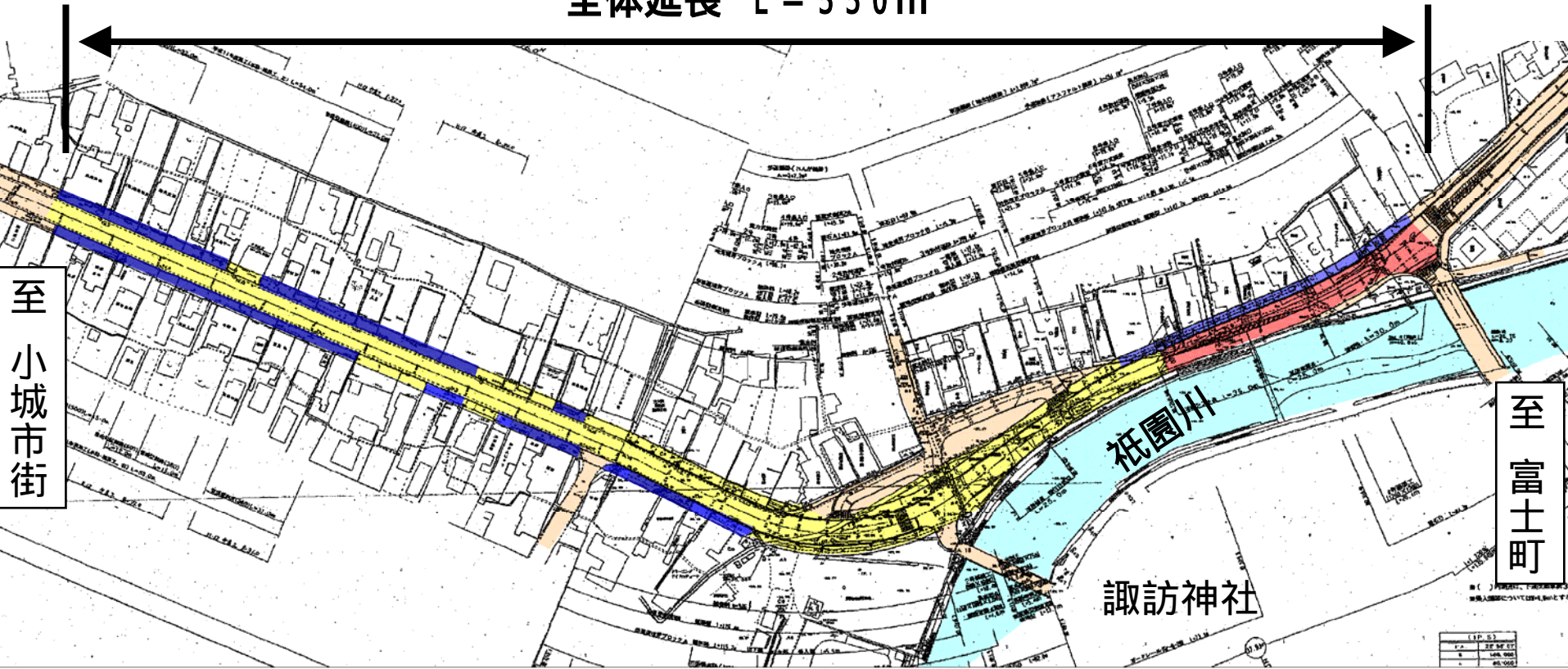
## 事業の進捗状況

	平成20年度まで	平成21年度	平成22年度以降
事業費(億円)	10.6	0.2	1.2
進捗率(%)	88.3	90.0	100.0
用地進捗率(%)	68.5	68.5	100.0

# 主要地方道 小城富士線 平面図



全体延長 L = 550 m



## 凡例

青	平成20年度まで
赤	平成21年度施工箇所
黄	次年度施工箇所

# 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 交通量の増加

H9 1,343台 / 日 (基準)

H11 1,527台 / 日 (1.14)

H17 1,017台 / 日 (0.78)

- 当該事業は平成21年度に認定された小都市の中心市街地活性化基本計画に関連する事業である。

# 費用対効果の要因の変化

- 事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。

$$\text{費用便益比 (B / C)} = 26.8 / 14.6 = 1.8$$

- 【便益】

走行時間短縮便益	=	24.1億円
走行経費縮小便益	=	2.3億円
交通事故減少便益	=	0.4億円
合計		26.8億円

- 【費用】

事業費	=	14.3億円
維持管理費	=	0.3億円
合計		14.6億円



# コスト縮減や代替案等の可能性

## (コスト縮減)

- 再生資材の利用促進を図っている。
- 工事で発生する残土を盛土等に流用する。

## (代替案の検討)

- 特になし

# 対応方針(事業課案)

- 事業の必要性に変化が無い。
- 現在も、依然として交通の円滑化と交通安全の確保が出来ていないことから、引き続き事業を継続したい。